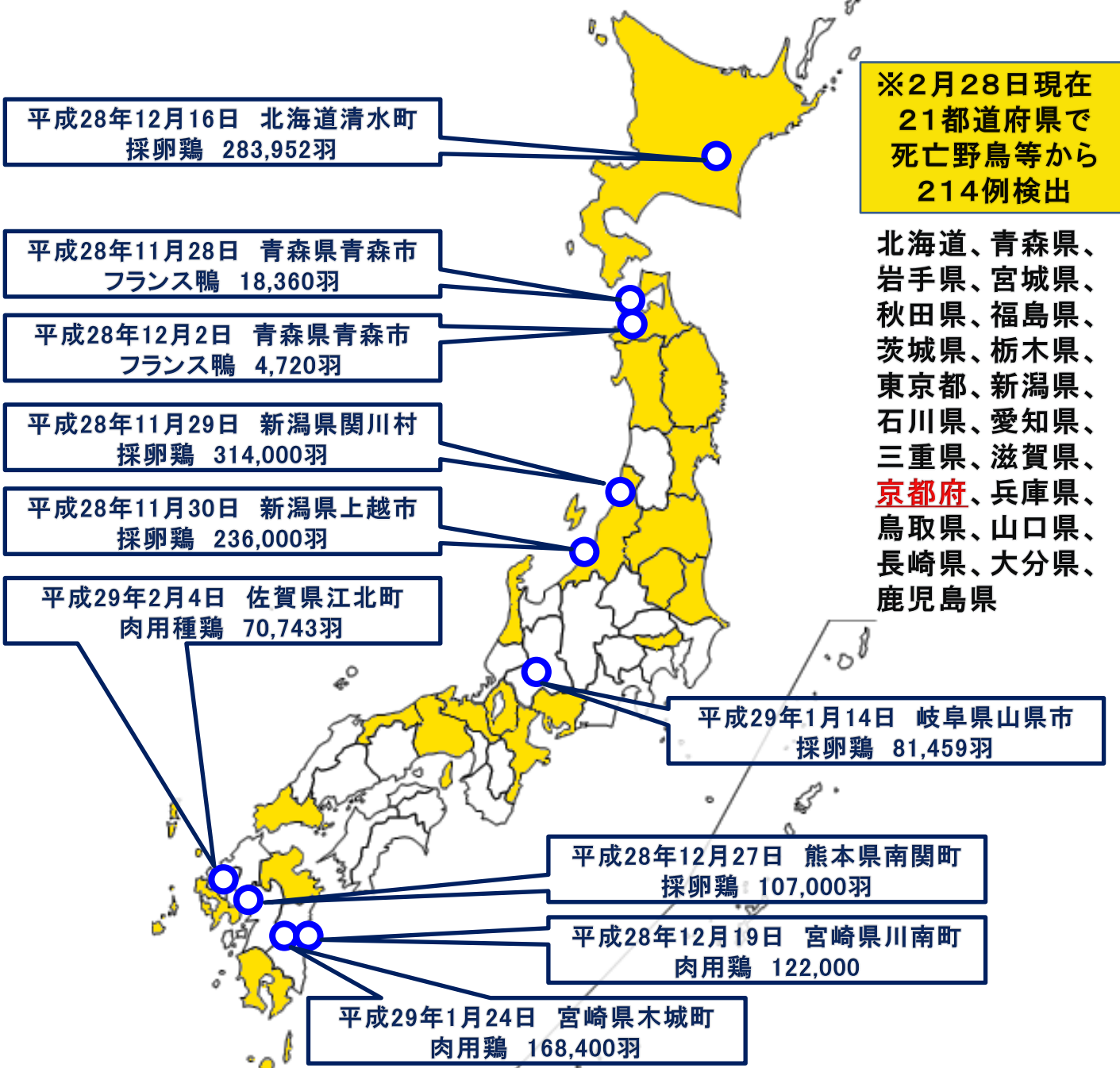


平成29年3月現在の鳥インフルエンザ情勢



※2月28日現在
21都道府県で
死亡野鳥等から
214例検出

北海道、青森県、
岩手県、宮城県、
秋田県、福島県、
茨城県、栃木県、
東京都、新潟県、
石川県、愛知県、
三重県、滋賀県、
京都府、兵庫県、
鳥取県、山口県、
長崎県、大分県、
鹿児島県

- ◆国内10農場で高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)が発生しました(防疫措置は全て完了、移動制限等も解除されています)。
- ◆依然として高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)の死亡野鳥からの検出が続いており、当面の間は警戒が必要です。
- ◆**飼養家さんの健康管理、発生予防対策の徹底**をお願いします。